

2018 年 9 月 吉日

報道関係各位

成蹊大学 2018 年度 公開シンポジウム開催のお知らせ
テーマ：「ポスト冷戦と平成デモクラシーの日本政治」

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：北川浩）は、2018 年 10 月 6 日（土）に公開シンポジウム「ポスト冷戦と平成デモクラシーの日本政治」を開催する。（同大学アジア太平洋研究センター主催）

登壇者として清水真人氏（日本経済新聞編集委員、『平成デモクラシー史』著者）と宮城大蔵氏（上智大学教授、『現代日本外交史－冷戦後の模索、首相たちの決断』著者）をお迎えし、平成の終わりに、四半世紀を振り返り、今後の日本政治の行方を考える。

1990 年代以降、内外の大きな変化の波にさらされてきた日本の政治社会。冷戦後、国際環境は激変し、政治が判断を迫られる時代となり、国内政治では、政治改革が劇薬となって政党システムは今日に至るまで不安定なままとなっている。

今日まで続く日本政治の政党間競争と政策決定を学びたい方、この 30 年間の政治をもたらした構造的要因をあらためて捉え直したい方、冷戦後の日本外交に関心がある方など、幅広く研究者、学生、市民を対象に開催する。

<2018 年度公開シンポジウム>

「ポスト冷戦と平成デモクラシーの日本政治」（主催：成蹊大学アジア太平洋研究センター）

【開催日時】 10 月 6 日（土）14:00～17:00（開場 13:00）

【内容】 ◆登壇者

清水 真人 氏（日本経済新聞編集委員）

著書『平成デモクラシー史』

宮城 大蔵 氏（上智大学総合グローバル学部教授）

著書『現代日本外交史－冷戦後の模索、首相たちの決断』

◆司会

高安 健将 氏（成蹊大学法学部教授・アジア太平洋研究センター所長）

著書『議院内閣制－変貌する英国モデル』

【会場】 成蹊大学 6 号館 501 教室（東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1）

JR 中央線・井の頭線「吉祥寺」駅より徒歩 20 分、

または吉祥寺駅北口①・②番バス乗り場から関東バスで約 5 分「成蹊学園前」下車

【参加費用/資格】 無料/どなたでもご参加いただけます。直接会場へお越しください。

【定員】 300 名（当日先着順）

【お問合先】 成蹊大学アジア太平洋研究センター

TEL: 0422-37-3549 E-mail: caps@jim.seikei.ac.jp

※お申込みの必要はございません。直接会場へお越しください。

※シンポジウム内容・シンポジスト・会場につきましては、止むを得ず変更になる場合がございます。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp